

暗い時代にほほえましいサプライズ

日本国新憲法案の真剣さは凛^{りん}として日本を救えるか？

日本民族はまだ国家というものの憲法というもの国民というものを知っているようでいて知らなかったのです。

今、日本国民はこのように発言・発声するとよろしいのではないのでしょうか。発言・発声提案としての日本国新憲法案です。本格的な民主制国家への鍛練です。協同社会への鍛練です。部族風協議あるいは談合からの卒業です。山田 学個人は2006年8月15日現在、民主党・自民党・公明党・社民党・共産党・その他の順にて支持していますが、この順にとられず、日本国新憲法案をより深く理解していただける政治家個人を優先的に支持いたします。山田個人は国民の発言・発声を提案する国民思想家として活動し自らが政党を組織する意志はありません。山田はまだ地味な存在ですが、それが長所でもあり、政財官の利権のしがらみが一切ない山田であるからこそ国民のホンネを起草することができましたでしょうか。

政治の日本語の大地震を起したいものです。

JOMON あかでみいが提出していく健康平和運動の理念・理論のうち、

遠い将来の政治解消への道を指令する一里塚、

日本国新憲法案という健康平和広告。

日本国は敗戦後、経済において新しい幹線（新幹線）という数学を駆使した最先端を創造しました。次は、政治と思想において新しい憲法（新憲法）という論理的なホンネの日本語を駆使した最先端を創造したいものです。これから日本が世界一であるのは、ケータイやブロードバンドという通信手段のみではありません。こんな国家規範ほしかったというほほえみとともに、国家規範の水準も世界一となるのが、とくに若い方たちの夢ではありませんか？

2006年8月15日、61年目の終戦記念日ならぬ敗戦を教訓とする日に提出いたします。

前文・本文A4 8枚と〈変革の要点〉A4 5枚、計A4 13枚白黒印刷（無料）

前文・本文はひらがな・カタカナ・数字を知っていれば発音できる縦ふりがな付き

ホンネ派論理派の方、“山田直言の日本国新憲法案良し!!”とする方は徹底してうわさをひろめてください。もちろん、質問・意見・修正案歓迎です。山田は本来、ジャーナリズムに期待しています。しかしそろそろ、不平不満のトンネルの出口のみえないアナーキー型から、スパッと正解提案の新体制型へ、変身していきたいものです。深みのあるほんものの明るさをもとめます。マスコミ空間に不平不満をちりばめるだけならただの怠け者です。

日本経済の発達段階において今必要なことは、国家権力のリエンジニアリングです。

日本国新憲法案は、英語・数学・物理学・コンピュータ・近代経済学・クラシック音楽という舶来品に実は反発もしてみたい日本国民の健康平和な発声をご提案できているでしょうか？

何よりも、日本国民というお客さまに満足していただける日本国新憲法案でありたいです。